



2021-2022 年度主題
 国際会長(IP) Kim Sang-chaе (Korea) キム・サンチェ
 主 題 “Ys Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
 スローガン “Heal the World with Love and Dignity”
 「愛と尊敬で世界を癒やそう」
 アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉 (神戸ポート)
 主 題 “Make a difference beyond the 100th”
 「100年を越えて変革しよう」
 スローガン “Be healthy!” 「健康第一！」
 東日本区理事(RD) 大久保知宏 (宇都宮)
 主 題 “Think for the next generation”
 「私たちは次の世代のために何が出来るか？」
 スローガン “We are stronger together than we are alone”
 「絆を深めるとき」
 湘南・沖縄部長(DG) 若木 一美 (横浜とつか)
 主 題 「咲かそう 人の輪～明るく・楽しく・元気よく～」
 クラ ブ 会 長 久保 勝昭
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



第1回横浜 YMCA ユースリーダー感謝会

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

今期 湘南・沖縄部のユース事業主査の役を任せられました。横浜 YMCA のユースリーダー及びその OB・OG を中心に 2007 年 1 月「ワイズユースクラブ横浜 Y3」(Y3 とは、YMCA・Y'smen・Youth の略) が誕生した。このクラブは国際協会から認証された最初のユースクラブとなった。私もその時の設立メンバーであった。私は 1983 年に横浜ノースクラブに入会しましたが、2010 年の解散によりユースクラブとのつながりも依頼、途絶えてしまいました。

2021 年 3 月 1 日の「横浜青年」記事のなかに「戸塚のユースリーダーが海までゴミ拾い」という記事を見つけ、ユースリーダー会がいまだに活動していることを知り嬉しくなりました。

「第1回横浜 YMCA ユースリーダー感謝会」2007 年より現在に至るまで 15 年間で初めての試みである。それは、2022 年 3 月 25 日(金) 10:30~12:00 横浜 YMCA 9 階チャペルでハイブリットで実施された。

○開会礼拝：伊藤直樹さん、竹中優奈さん、大島宏美さん、各委員による、お祝いのメッセージがあり、活動報告へと進んだ。

○横浜 YMCA ユースリーダー活動報告

- ①各 YMCA 報告(横浜北 YMCA・厚木 YMCA・湘南とつか YMCA)
- ②ユースカンファレンス報告
- ③全国 YMCA リーダー研修会
- ④横浜 YMCA ユースリーダー活動ムービー

今回、全部紹介することは出来ないで、北 YMCA の報告を、抜粋して掲載する
 リーダー会とは？

※「中のつながり」

- リーダー同士のプログラムを超えたつながりを生み出す → 持続可能なリーダー活動へ
- YMCA についてより深く正しく知ってもらう機会にする

※「外のつながり」

- 社会問題に目を向け、さまざまな視点からの課題解決を目指す
- 菊名という地域を知り貢献する — 各プログラムでより地域に根ざした活動が出来るように

2021 年度の活動紹介

9月@Zoom

テーマ「SDGs について考えよう！」→ 古紙を使ってクイズで発信

10月@Zoom

テーマ「質の高い教育をみんなに」— 元リーダーの先生を招いてお話を伺いました。
 → ポスターを作成し小学生に分りやすく発信

12月@Zoom キャンプ座談会 — キャンプの疑問・質問を解決

1月@北 Y スタジオゲーム大会(すごろく・トランプ等)

2月@Zoom 全国リーダー研修会報告会

3月@Zoom 卒 Y 式・キャンプの思い出会 — 卒業するリーダーたちへメッセージ動画制作

(P2へ続く)

2022年度テーマ

リーダー同士のプログラムを超えたつながり、交流の場を提出する（リーダー会の目的）
 パートナーシップで目標を達成しよう（SDGs NO17）

2022年度 スローガン 【 LINK きたわい 】

- プログラム内のつながりを強くする → より良いプログラム運営とユースリーダー中心にできるように
- プログラム間のつながりを強くする → 他のプログラムに興味がある人がチャレンジしやすくなるように、リーダー活動を続けたいくなるように
- SDGsを含めさまざまな社会問題を知るきっかけにしよう

○表彰式（483人中94人卒業）が表彰された

○卒業生代表の言葉 萩原 淳さん（川崎YMCA）

○横浜YMCA 佐竹総主事挨拶

「一年間ご苦労さまでした。世界そして地域の中で一人ひとりの働きは未来につながる大切なことである、やってみたい事をやって下さい。皆さんの活動を応援してます」

○横浜YMCA 私たちの使命交読

○記念撮影

閉会



つるみクラブ4月定例会

日時：2022年4月7日(木)16:00~18:00
 場所：鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール
 参加者：久保会長、島田、横山、久米、新改、中村、
 日野、松井、吉本、渡邊

欠席者：駒井、野辺

「司会進行」 渡邊光枝 ピアノ：吉本正子

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・ワイズの信条

つるみクラブ4月定例会

場所：鶴見中央地域ケアプラザ・多目的ホール
 参加者：久保会長、島田、横山、久米、新改、中村、
 日野、松井、吉本、渡邊、野辺

欠席者：駒井

「司会進行」 渡邊光枝 ピアノ：吉本正子

1. 開会点鐘
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 会長挨拶

「報告事項」

1. 3/6(日) Y's×SDGs Youth Action2022
 プレゼンテーションイベント(オンライン)
2. 3/25(金) 第1回横浜YMCAユースリーダー感会
3. その他

「審議事項」

横浜YMCA・生麦地域ケアプラザ・麦の風・鶴見中央ケア
 プラザ・つるみクラブ共催 チャリティーコンサート開催の件

1. 実行委員の選出
2. 実施日：12月予定
3. 会場：抽選は6月
4. 内容：クラシック ジャズ シャンソン 歌謡曲他

「YMCA報告」

1. 3/25(金) 18時 ウクライナ支援チャリティー募金
 ¥39,000 日本YMCA 同盟から世界へ
2. 「ちょこっと助け隊」3月活動報告
3. その他

「お楽しみプログラム」

○歌の広場 寒い朝 他6曲

「連絡事項」

- ・2022年北YMCA・つづきクラブ・つるみクラブ交流会
 日時：5/27(金)19時~
 場所：敦煌《菊名》 会費：¥3,000 ※ 出欠確認
 「閉会点鐘」

〈2022年4データ〉

| 在籍 会員数 | 例会出席者数 | | 出席率 |
|-----------|--------|-----|-----|
| 12名 | メンバー | 10名 | 83% |
| | ゲスト | 0名 | |
| | 合計 | 10名 | |

今後の行事予定

5/12(木)16:00~18:00
 つるみクラブ定例会

5/13(金)15:00~16:00
 ちょこっと助け隊定例会

5/20(土)13:30~16:00
 つるみクラブ役員会

5/27(金)19:00~
 北Y・つづき・つるみ交流会



「ちょこっと助け隊」定例会

日時：2022年4月8日(金)15:00~16:00

場所：鶴見中央ケアプラザ

参加者：相澤、坂爪、佐久間、上原、山川、金子、
 座覇、中村、篠原(初)、鶴見中央地域ケ
 アプラザ 横山

欠席者：久保。区社協：沖

(1) 活動関係

★3月の活動報告

- 3/4 鶴見1 草むしり 担当(金子)
- 3/12 佃野町 引っ越し荷解き 担当(中村)
- 3/26 豊岡 ゴミ出し 担当(上原)
- 3/28 佃野町 草むしり剪定 担当(金子)

★依頼&検討

- ・部屋片付け・引越し梱包・囲碁相手・荷物整理

(2) その他

①活動費年度最終残金(のべ58件)

- ・2019年度/12,299円(寄付200円含む)
- ・2020年度/10,400円(寄付600円含む)
- ・2021年度/17,800円(寄付400円含む)

②男性シニアの会3月報告

「木園ウォーキング」4人

③ボランティア報告3/30(月)WEB開催

(久間、山川)

④鶴見区ふれあい助成金について

⑤鶴見川ゴミ拾いウォーク・ユースボランティア募集

次回：5月定例会

5/13(金)15:00~16:00

6月定例会 6/10(金)15:00~16:00



～鶴見での活動報告～

「オープンカフェ レストオープン」

まんえん防止等重点措置が発令されていた為、昨年12月からオープンする予定だった鶴見中央下第2町内会館のオープンカフェが始まりました。

地域の絆・繋がり作りを目指して、誰でも参加できる会を作ろうと、町内の方々と数回話し合いを重ね実現したのになります。

公園掃除が終わった鶴齢会（老人会）の方々や、ご近所の方に気軽ご利用いただき、談話が弾みました。



旧東海道沿いにある町内会館ですので、日曜日通りがかりの若い方にも振り向かれ、カフェの場所があるという認知につながりました。介護相談のコーナーも設け、話を聞いてくれる人がいるという安心感につながったように思いました。

コロナ過でも工夫して実施することができ、今後も継続していく予定です。

（鶴見中央 YMCA 島田 徹）

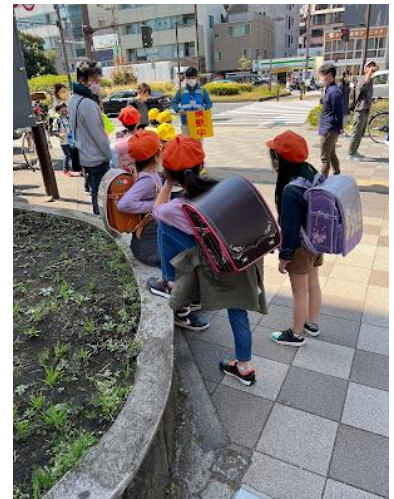
～学童下校見守り活動～鶴見小学校・豊岡小学校～

鶴見、豊岡両小学校でボランティアによる下校の見守りが行われており、ケアプラザのスタッフも応援に向かいました。

鶴見小学校は、新しく1年生を迎えた生徒さんの下校引率でゴールまで一緒に歩いて見守りをします。

豊岡小学校は、周辺や各町内で危険があると判断された場所に立って見守り活動が実施されております。どちらも笑顔であいさつすると生徒さんからも元気な声で「さようなら」とあいさつが返ってきます。

新学期を迎えた小学生の皆さんが、楽しい充実した学校生活になるといいですね・・・



（鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二）